

事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連公共用施設（教育文化施設：スクールバス）整備事業						
補助事業者名	みやこ町長						
実施場所	みやこ町犀川地区						
補助事業の成果の目標	<p>現在、みやこ町では犀川地区小学校に通う児童の通学手段としてスクールバスを運行している。犀川地区スクールバスは購入後、約16年間にわたり使用され、走行距離は31万キロを超えている。現在のスクールバス車両の状況としては、長距離走行をしていることから、エンジン内部のピストンリングの摩耗等、不具合がたびたび発生し、パワーステアリング関係の部品の劣化等も発生している。</p> <p>また、黒煙の排出が多く見受けられ、エンジンオイルの燃焼、環境汚染の懸念も発生している。</p> <p>については、スクールバス車両の更新を図り、今後も児童の送迎等を通じて、遠距離通学を行う児童の疲労度を軽減し、教育水準の向上を図ることを目標とする。</p>						
補助事業の内容	スクールバス購入（26人乗り）						
補助事業の始期及び終期	平成27年度						
事業費及び交付金額		平成27年度					計
	事業費	円 5,022,000	円	円	円	円	円 5,022,000
	交付金額	5,022,000					5,022,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>バス運行についてはタクシー業者に委託しており、運行前点検等を適切に行うように指導し、さらに月締めで運行日誌等を提出させている。</p> <p>また、地元整備工場に定期整備等をお願いするとともに、走行距離に応じ適切にエンジンオイル等の消耗品の交換を行い、安全な運行が図られていることを確認している。</p> <p>1年間の運行実績は、229日×1路線、1日あたりの延べ乗車児童数は52人となり、児童の通学支援を行うことができている。</p> <p>なお、周知については、車両後方へ「防衛省特定防衛施設周辺整備交付金事業」の表記を行い近隣住民への周知を図っている。</p>						
事業の改善策及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。
2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連公共用施設（交通施設：台ヶ原・貝廻線）整備事業					
補助事業者名	みやこ町長					
実施場所	福岡県京都郡みやこ町豊津					
補助事業の成果の目標	町道台ヶ原・貝廻線は台ヶ原地区の重要な生活道路であるが、道路舗装の老朽化により、路面のひび割れや陥没があるなど、交通の安全性から改善を要する状況にある。このため道路整備を行い、地域住民の生活基盤の整備を図る。					
補助事業の内容	舗装工事 延長 L=391.4m 幅員 W=4.0m					
補助事業の始期及び終期	平成25年度～平成27年度					
事業費及び交付金額		25年度	26年度	27年度		計
	事業費	円 2,709,000	円 8,067,600	円 8,812,800	円	円 19,589,400
	交付金額	2,700,000	7,000,000	8,200,000		17,900,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	全区間の工事が完了となり、地域住民の生活環境の改善に寄与することが出来た。また、地域住民から聞き取り調査を行ったところ「舗装の凹凸がなくなり車両、歩行者が安全に通行出来るようになった。」との意見があり、事業の効果が確認できた。 町報への記載及び工事施工時に設置する工事看板、地元へのお知らせに特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを明記し周知を行った。					
事業の改善措置及び今後の対応	無					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分量及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連公共用施設（交通施設：三島・イカリ線）整備事業						
補助事業者名	みやこ町長						
実施場所	福岡県京都郡みやこ町勝山上田						
補助事業の成果の目標	町道三島・イカリ線は勝山上田地区の重要な生活道路であるが、道路舗装の老朽化により、路面のひび割れや陥没があるなど、交通の安全性から改善を要する状況にある。このため道路整備を行い、地域住民の生活基盤の整備を図る。						
補助事業の内容	舗装工事 延長 L=430.0m 幅員 W=4.0m						
補助事業の始期及び終期	平成26年度～平成27年度						
事業費及び交付金額		26年度	27年度				計
	事業費	円 3,672,000	円 11,368,080	円	円		円 15,040,080
	交付金額	3,672,000	10,500,000				14,172,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	全区間の工事が完了となり、地域住民の生活環境の改善に寄与することが出来た。また、地域住民から聞き取り調査を行ったところ「陥没がなくなり通行が安全で容易になった」との意見があり、事業の効果が確認できた。 町報への記載及び工事施工時に設置する工事看板、地元へのお知らせに特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを明記し周知を行った。						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連特定事業（教育、スポーツ及び文化に関する事業：みやこ町学校教育振興基金）							
補助事業者名	みやこ町長							
実施場所	福岡県京都郡みやこ町勝山岩熊554番地諫山小学校ほか9校							
補助事業の成果の目標	みやこ町立小学校及び中学校では、児童生徒の確かな学力を身につけるため、毎年きめ細やかな指導を行えるような人的配置を行っている。この事業を継続していくために、みやこ町学校教育振興基金を設置し、少人数クラス、複式学級、中学校の教科学習及び土曜日における学習活動へ非常勤講師及び教育推進委員を配置することにより、児童生徒の学力の向上を図ることを目標とする。							
補助事業の内容	複式対応非常勤講師 9人、中学校教科指導非常勤講師 10人（平成27年度実績） 次年度以降については、学級編制状況等により雇用人数が異なる。							
補助事業の始期及び終期	平成24年度から平成36年度まで							
事業費及び交付金額		24年度	25年度	26年度	27年度		計	
	基金造成額	交付金額	円 84,450,000	円 80,340,000	円 31,690,000	円 53,302,000	円	円 249,782,000
		市町村費	0	0	0	0		0
		運用益		168,900	275,351	237,125		681,376
		計	84,450,000	80,508,900	31,965,351	53,539,125		250,463,376
	基金処分量	0	31,300,000	25,500,000	17,000,000		73,800,000	
	基金残額	84,450,000	133,658,900	140,124,251	176,663,376		176,663,376	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>文部科学省が実施する全国学力・学習状況調査や福岡県が実施する福岡県学力実態調査の結果、小学校及び中学校においても正答率は年々改善傾向であり、児童生徒の学力向上に寄与している。また、学校長からの聞き取りの結果、複式学級の小学校では主要教科を学年を分けての指導や中学校でのティーム・ティーチングによる指導ができた成果は、児童生徒の学力向上に有効であるとの意見も得られている。</p> <p>地域住民への周知については、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを広報誌、ホームページで掲示すると共に、関係学校における「学校だより」やPTA総会資料、学校要覧等にも記載してもらい、保護者や地域住民への周知を図った。</p>							
事業の改善策及び今後の対応	無							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分量及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	築城飛行場関連特定事業（教育、スポーツ及び文化に関する事業：みやこ町公園管理運営基金）							
補助事業者名	みやこ町長							
実施場所	福岡県京都郡みやこ町							
補助事業の成果の目標	みやこ町は、町民の生活環境において重要な公園緑地の整備と維持管理を日頃から行っています。 そのため、みやこ町公園管理運営基金を設置し、公園施設等の維持管理運営に充てることで、町内の公園を町民の憩いの場及び地域の交流の場として快適な環境を整えることを目標とする。							
補助事業の内容	防衛施設周辺公園管理							
補助事業の始期及び終期	平成26年度～平成35年度							
事業費及び交付金額		26年度	27年度				計	
	基金造成額	交付金額	円 50,000,000	円 0	円	円	円	円 50,000,000
		市町村費等	0	0				0
		運用益	0	107,293				107,293
		計	50,000,000	107,293				50,107,293
	基金処分類	0	5,600,000				5,600,000	
	基金残額	50,000,000	44,507,293				44,507,293	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	利用者へのアンケートの結果、半数以上から満足、ほぼ満足との回答をいただき、町民の憩いの場及び地域の交流の場として快適な環境づくりに寄与することができている。 また、公園の利用に関し不具合が発生した場合、公園利用者又は維持管理業務委託先からの連絡を受け適切に管理運営を行っている。 地域住民への周知については、公園の環境整備に特定防衛施設周辺整備調整交付金が使われていることを、ホームページ及び広報誌への掲載や、表示板の設置により実施した。							
事業の改善措置及び今後の対応	無							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分類及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。